

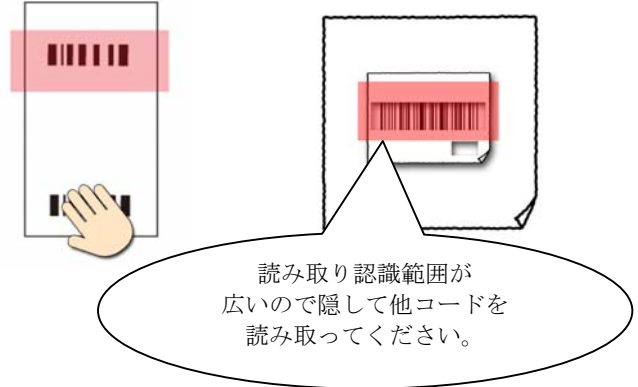
## 2次元バーコードリーダーMD701

クイックプログラミングマニュアル Ver1.0



### 2. ご利用時の注意

2次元バーコードリーダーは照射範囲が広いので、範囲内の別コードを読み取る場合がございます。その際は穴あきシートや手などで読み取り不要のコードを照射エリア内に入らないように隠してください。



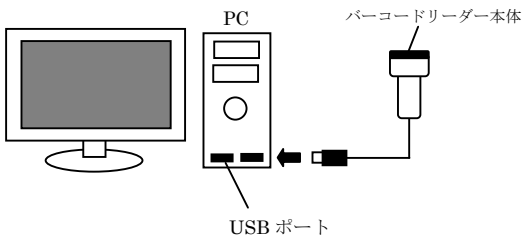
### 3. 本体バージョン確認のバーコード

PC側のメモ帳などを開き、下記のバーコードを読み取ってください。



### 1. 本機の接続方法について

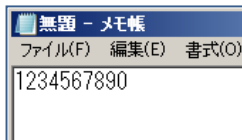
- ①パソコンの電源を入れてWindowsを起動します。
- ②読み取りを行う前に、本体のUSBケーブルコネクタをパソコンの任意のUSBポートに接続します。



- ③パソコンのUSBポートに接続するとピープ音が鳴り、電源が入ります。
- ④本機の読み取りボタンを押して、照射すると接続完了します。
- ⑤メモ帳やExcelを開きます。

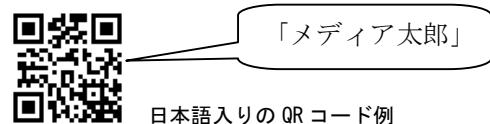


- ⑥照射した光をバーコードにかざして「ピッ」という音が鳴り、読み取ったデータがPCに送信できれば読み取り完了です。



### 日本語入りQRコードの設定 (Windowsのみ)

日本語文字が含まれるQRコードを送信する際、ドライバ不要で下記のバーコードを読み取ることで設定が可能です。※Wordやメールソフトなど、一部対応していないソフトやQRコードがUTF-8などで作られている場合、送信できない場合があります。



1. 設定を有効にするには下記のバーコードのみ読み取ります。



%0902D08%(日本語QR送信ON)  
(正常: ピープ3回)

※正しく送信できない場合はソフトの常駐が必要になります。下記のURLより日本語QR送信ソフトをダウンロードください。  
[http://www.media9.co.jp/m\\_tuhan/support.html#VCOM](http://www.media9.co.jp/m_tuhan/support.html#VCOM)

### 設定手順について

※本誌設定は必要な場合のみ行って下さい。

※設定項目に○印はデフォルト内容

#### 初期化

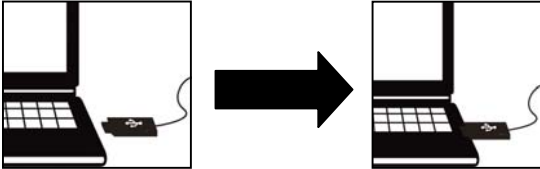
バーコードリーダーの設定を初期状態に戻します。

1.下記のコードのみ読み取ります。



%%%DEF (正常:ビープ長・短・短)

2.初期化後はPCからUSBを抜き差しします。



### UPC=JAN13 変換の設定

先頭が「0」から始まる13桁コードを読み取ります。



%1107D00% 無効○

### ※中国語音声案内の無効設定



%9201D00%



%1107D02% 有効

### 読み取り音の音量設定



%9205D00% 最小

### 読み取り音の音量設定



%9205D03% 中



%9205D01% 小



%9205D07% 最大○

本誌はよく使われる設定を抜粋した  
クイックマニュアルです。  
より詳細な設定は下記より行ってください。  
[http://www.media9.co.jp/m\\_tuhan/support.html](http://www.media9.co.jp/m_tuhan/support.html)  
※型番にあったマニュアルをダウンロードください。